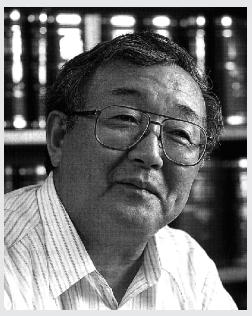
～「はやぶさ」から未来へ～

きたる11月17日（土）グリーンホール相模大野にて第54回神奈川県PTA大会開催!!



的川泰宣博士

そこで今回は講演会についてご紹介しましょう。

今年のスローガンには「輝け大人の背中」という副題がありますが、今回の講師は遥か宇宙の彼方からでもその輝きが届くような背中を持った方です。その人は「宇宙教育の父」とも呼ばれる的川泰宣（まとがわやすのり）工学博士です。宇宙科学の国際協力、宇宙開発の広報・教育活動は、この人なしには考えられません。

今回は　「はやぶさ」から未来へというお話をしていただきます。ハヤブサから始まり皆既日食、NASA火星探査、そしてマンガ宇宙兄弟。宇宙の話題に事欠かない今、とても楽しく元気のでるお話になるでしょう。

皆さんのご参加をお待ちしております。

日本PTA研究大会（京都）に参加して

「共感…共働…そして共歓となる！」

初日6会場で開催された分科会のうち宇治市文化センターで開かれた第1分科会へ。研究課題は「絆～見直そう親子の絆　親同士の絆」。アトラクションでは琵琶奏者を伴った語りの会、中学生による中国武術の演武が披露されました。各々地域の特色、特有の結びつきを感じ取れるものでした。

関西大学の杉本厚夫氏をコーディネーターとして宇治市連合育友会会長をはじめ4パネリストとの討議では、PTA会員相互の親睦を図るための工夫や事業、それぞれの思いや悩みを持ち寄り、様々な形態の組織の中から新しいPTA運営を模索していたのは大いに今後のヒントや共感できる内容だったと思います。

ざわめきから歓声へ。基調講演では「尾木ママ」こと尾木直樹氏が会場席から登場し一気に会場全体のボルテージは上昇。独特な語り口で（本人いわくオネェではなく両生類との事）笑いと頷きの連続。いじめ対策については「親やPTAが学校の策定した防止プログラムが実行されているかの評価に、共同参画して取り組むべき」、共感というキーワードを用い「ほんの一言、かける言葉の違いで子ども達は変わる」と熱く語ってくれました。

2日目の全体会は国立京都国際会館にて開催され、記念講演では「スマイル・レボリューション」という演題で加藤登紀子氏が、歌と共に幾度となく訪問された東日本大震災の被災地での実体験をもとに講演されました。震災後作られたという「今どこにいますか」を歌うバックの大型スクリーンに次々と映し出される被災地での写真は、こみ上げる涙を拭うことしか出来ず、あらためて自然の驚異・人間の無力さを感じつつ、だからこそあるべき事を受け止め、前に進む強い意志を持つ大切さを思わずにはいられませんでした。

“がんばろう日本！がんばろうPTA”では福島県PTA協議会の佐藤会長が被災地への「心のきずな61キャンペーン」等のお礼と今後の継続的な支援、風評被害の根絶のお願いをされ、京都の500名の小学生と「翼をください」「ふるさと」を大合唱し更に胸打たれながら閉会となりました。

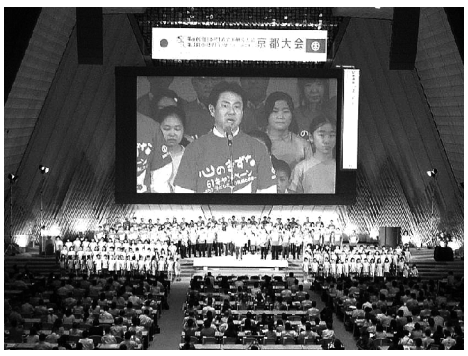
2日間の研究大会を終えて思うことは、個々を尊重しより良い組織作りには、家族・隣人をはじめとした配慮・いたわりをもとに互いの共感があり、共働となり、いつしかそれは共歓となるのだと思わずにはいられません。希薄になりつつある現代の対人関係を繋ぎ合せる一役もPTAは担っているのではないでしょうか。全ては互いに「絆」といういたわりの心を持ち合わせた人間環境の構築なのではないでしょうか。

今回このように素晴らしい研究大会に参加させて頂きご配慮下さいました皆様方に心から感謝申し上げます。有難うございました。

見える化委員会　杉山　徹

暑く！熱く！　京都大会に参加

福島県P佐藤会長



全国の皆さんの地域でお世話になっている
福島の仲間たちをどうぞよろしくお願いします。

編集後記

今年度、神奈川県PTA協議会の活動状況や情報発信をできる限りリアルタイムで発信できるように、県Pのホームページが新しくなりました。

今まで以上に会員の皆様からのご意見・ご質問に答えていき、県Pの魅力を知って頂けたらと考えております。

新たに、「県Pの魅力発信委員会」の創設や各委員会の名称も変更され、各委員会の情報等の発信にも努めています。

今回のホームページリニューアルの中で一番力をいれているのが、メルマガ会員です。県P会員約24万人の1%、2400人を目標に宣伝活動を行っていますが、現在40数名と伸び悩み、「見える化委員会」の委員が9月の理事会に於いて、異例の会員登録への呼びかけを各市郡の理事に、沈痛な面持ち（?）でお願いし、会員目標を240人へと下方修正する事態に…。

起死回生を図って、今号の「見える化委員会」の紹介欄に誰でも簡単にホームページに入れる「QRコード」をつけました。ぜひ一度「QRコード」からお試しを！

見える化委員会
鈴木美貴

神奈川県PTA協議会 安全互助会 ご案内

神奈川県ＰＴＡ協議会に所属するＰＴＡが団体で加入する保険です。
年会費＝１世帯100円

PTA活動中に生じた傷害・事故に保険金・お見舞金を給付いたします

傷害保険

●保険金（保険会社より）…入院日額3,000円・通院日額1,000円
●お見舞金（互助会より）…入院10,000円・通院5,000円

事故発生から給付までの流れ

事故が起きたら…　⇒被災者はPTA役員または先生に連絡
↓
事故報告書に記入し、安全互助会事務局へ郵送
↓
保険会社から被災者に保険金請求書が届きます。
↓
完治したら保険金請求書を保険会社へ提出します。
↓
保険会社よりご指定の口座に保険金をお支払いいたします。
↓
保険金お支払い確認後、安全互助会よりお見舞金をお支払いいたします。
以上でお手続きが終了となります。

賠償保険

お支払い事故例

・PTA主催のソフトボール練習中、打ったボールが学校の窓ガラスを割ってしまった。
・PTA主催のお祭りで荷物を運ぶ際、止まっていた車に傷つけてしまった。
・通学路で児童・生徒の指導の旗振り中、旗が車に当り傷つけてしまった。
※賠償については事務局にご相談ください。

安全互助会　事務局　TEL.045-431-6584
FAX.045-430-5025